

目標達成計画

作成日:平成29年5月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	温泉に行くことが習慣だった利用者とは以前は温泉に行くこともできていたがADLの低下等により温泉に行くことが出来なくなっている	入浴支援において以前、温泉に出掛けていたような頃のような気分を味わうことができる	・入浴支援についてスタッフと具体的内容を検討する ・検討した内容を実施する	6ヶ月
2	8	権利擁護について勉強会等の実施が不十分である	日常に沿った内容の勉強会の充実	・スタッフへ学びたい内容等を確認し計画をたて実施する	12ヶ月
3	34	緊急や事故発生時の備えが不十分である	利用者に起こり得る事故や急変に沿った内容を学ぶ機会を設ける	・入居者の病状等に応じて急変時の対応等を検討し学ぶ機会を設ける ・訪問看護や消防等からの協力を頂き勉強会の機会を設ける	12ヶ月
4	35	災害時の具体的な対策が不十分である	色々な災害に即した計画を立て、それに即した具体的な訓練を実施する	・具体的な災害における計画の作成と訓練の実施	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。